

フリーペーパー
PECCO

Vol.48 2019.8



発行 岩手県立図書館

七めちゃんがゆく

図書館探検記 その19

特集 くらしコーナー

みなさんは、図書館3階入口付近に「くらしコーナー」という本棚があることを知っていますか？今年の4月、このコーナーに新たに「シニア」というテーマが加わりました！
変化の察知に敏感な七めちゃんが、新しい「くらしコーナー」を、さっそくみなさんにご案内します！



岩手県立図書館の「くらしコーナー」は、平成26年4月に誕生しました。多くの皆さんに共通する暮らしにまつわる課題や疑問を解決できるよう、「生活」「健康」「家庭」の3つのテーマで構成されています。

みんなの暮らしの身近なギモンに
応えられるように設置されたんだね♪

ここでは、入門書などの分かりやすくまとめられた図書のほかに、それぞれのテーマに関連するチラシ等も合わせて設置しています。

さまざまな情報を1ヶ所に集約してあるから
知りたいことがすぐ見つけられそうだね！



テーマ「シニア」が増えました！

今年度新たに追加されたテーマが「シニア」です。人生のステージごとに変わる状況に応じた資料を、柔軟にご提供することで、いきいきシニア生活を応援したい！そんな思いから誕生したテーマです。

今まで図書館の奥の方にあった「大活字本」を、「シニア」コーナーのすぐ後ろに移動したので、さらに使いやすくなったよ！

※大活字本の文字が大きな図書



4つのテーマを紹介！

生活

家庭問題、介護、子育てなど

家庭

暮らしのお金、DIY、手芸や料理本など

健康

医療や健康に関する比較的読みやすい本

NEW!

シニア

健康づくり、趣味・生きがい、ライフプランなど

※「健康」の棚では、国立がん研究センターによる「がん情報ギフト」プロジェクトで寄贈いただいた冊子とチラシを設置しています。がんに関する情報を手軽に入手できる場としてご利用ください。

関連イベント多数開催！

「1冊の本から」という体験型イベントをシリーズで開催しています。「生活」「家庭」「健康」「シニア」の4つのテーマに沿った図書を1冊取り上げて、体験イベントや講演会を定期的に開催しています。

シリーズ講座 冊の本から

レジストラップ

クリスマスリース

健康体操

しめ飾り

そば打ち

ハーバリウム

今年度もさまざまなイベントを予定しています！ぜひ、ご参加くださいね♪

健康講座

金融講座

朗読会

ヨガ

こぎん刺し

県立図書館スタッフおすすめの本

お星さまのレール

小林千登勢 作 / 金の星社 出版

9歳の女の子が体験した、終戦後の朝鮮半島からの引き揚げ。小学生の時に読んで以来、忘れられない戦争文学のひとつです。

生きる わたしたちの思い 第2章

谷川俊太郎 with friends 著 / 角川SSコミュニケーションズ 出版

短い言葉のなかに込められた人それぞれの人生模様を胸を打たれました。ありふれた日常のなかにあるささやかな喜びや悲しみ、その中にこそ「生きる」という意味があるのかもしれない。「生きる」ということ、その意味が隠されている優しい本です。

県立図書館イベント案内

映画会 4階ミニシアター

子ども向け 11:00 ~

毎月第2・4日曜日

8月	9月	10月
11日	8日	13日
25日	22日	27日

一般向け 14:00 ~

毎月第2・4日曜日

(翌月曜日再上映)

8月	9月	10月
11・12日	8・9日	13・14日
25・26日	22・23日	27・28日

おはなし会 14:30 ~

3階おはなし室

おはなし☆すてーしょん 毎月第1・3日曜日	8月	9月	10月
	4 18	1 15	6 20

手づくりかみしばい 毎月第2土曜日	8月	9月	10月
	10	14	12

ファミリーおはなし会 毎月第4日曜日	8月	9月	10月
	25	22	27

休館日	8月	9月	10月
	30 金曜日	30 月曜日	26 31 土曜日 木曜日

企画展 深沢省三・紅子の仕事

～挿絵と文学～

期間 8/10(土)～10/14(月)祝

会場 4階展示コーナー

生誕120周年を迎える深沢省三は、童画家、挿絵画家として活動し、さらに美術教育にも力を注ぎました。妻・紅子と歩んだその足跡をたどり、ふたりの作品ゆかりの文学者とともに紹介します。

企画展

第34回

賢治資料展

期間 2019年 10/27日～1/13日祝

会場：4階展示コーナー



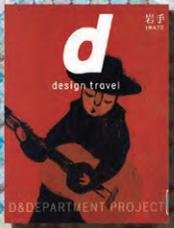
第73回読書週間(10/27～11/9)に合わせ、過去2年間に新しく収集した宮沢賢治関連資料を一室に集め展示・紹介します。



柳は萌ゆる

平谷美樹 著 / 実業之日本社 出版

維新の動乱に立ち向かった、盛岡藩の若き家老・檜山佐渡。新しい世にふさわしい政の実現を志した男の、苦悩と激烈なる生きざまを描いた歴史長編です。幕府か新政府か、決断を迫られた東北諸藩、そして、盛岡藩の行く末は—!? 『岩手日報』連載が加筆修正・単行本化されたものです。



d design travel 岩手 24

D&DEPARTMENT PROJECT 出版

デザイン目線で「その土地らしさ」を案内する観光ガイド。独自の編集方針で岩手の見どころ、レストラン、カフェ、ショップ、ホテル、人などを厳選して紹介しています。岩手を味わい尽くせる一冊です。「もりおかマチ歩きMAP」付き【データ:2018年9月現在】



黒いピラミッド

福士俊哉 著 / KADOKAWA 出版

呪われた遺物・アングの持ち主の元に突如出現する黒いピラミッド。死を撒き散らす呪いの謎を追い、研究者の美羽はエジプトへ。辿り着いた砂漠の果てで美羽が目にしたのは…。ホラー×冒険エンターテインメント小説です。第25回日本ホラー小説大賞 大賞受賞作。著者は岩手県出身です。



小説は書き直される 創作のバックヤード

日本近代文学館 編
秀明大学出版会 出版

鴎外、漱石、一葉、鏡花、啄木、谷崎、賢治、芥川…。多くの作家たちが言葉と格闘し、その文言は時に生き物のように変貌していった。日本近代文学館で2017年度冬季に開催された同名企画展を書籍化したものです。啄木「雲は天才である」、賢治「銀河鉄道の夜」第一次～後期各稿の直筆原稿が図版で紹介されており、原稿の推移を知ることができます。



わたしの宮沢賢治 I 賢治との対話

C.W. ニコル 著 / ソレイユ出版 出版

すべての命やモノ、文化を平等に見つめ愛した宮沢賢治。純粋に賢治作品やそこに流れる精神を愛する人たちの声を伝えるシリーズです。行動的なナチュラルリスト、「確実に、宮沢賢治の専門家ではない」というC.W.ニコルさんは、自身の人生を通して宮沢賢治のことや賢治の作品について語ります。



あわいゆくころ 陸前高田、震災後を生きる

瀬尾夏美 著 / 晶文社 出版

絵と言葉のアーティスト・瀬尾夏美さんは、被災後の陸前高田に移り住み、変わりゆく風景、人びとの感情や語り、自らの気づきをツイッターで継続して記録、復興への“あわい日々”に生まれた言葉を紡いできました。7年分のツイート、各年を語り直したエッセイなどが収録されています。